

令和4年度事業報告書

社会福祉法人 福信会

介護老人福祉施設
短期入所生活介護 麦久保園

目 次

I. 社会福祉法人 福信会

理事会、評議員会報告	1-2
法人及び施設の概要	3-4
沿革	5-6

II. 特別養護老人ホーム 麦久保園

[1] 経営管理報告

運営報告	施設長	7-8
事業概要報告		9-11
総務業務報告		12
介護支援専門員業務報告	介護支援専門員	13
生活相談員業務報告	生活相談員	14
介護部門報告	介護主任	15
医務業務報告	看護主任	16
給食業務報告	調理副主任／管理栄養士	17
リハビリ業務報告	機能訓練指導員	18
会議・委員会報告		19-23
外部研修、出張一覧		24-25
内部研修一覧		26-27
職員配置状況実績表		28
防災管理報告	防火管理者	29-30
医務事業報告集計		31
栄養事業報告集計		32-33
稼働率・要介護度分布表・平均年齢		34
面会人数		35
入浴状況		36
ボランティア受入れ		37
行事報告		38-39
クラブ活動報告		40

III. 短期入所事業 (ショートステイ)

短期入所生活介護事業報告	生活相談員	41
ショートステイ利用状況		42

I . 社会福祉法人 福信会

理事会報告

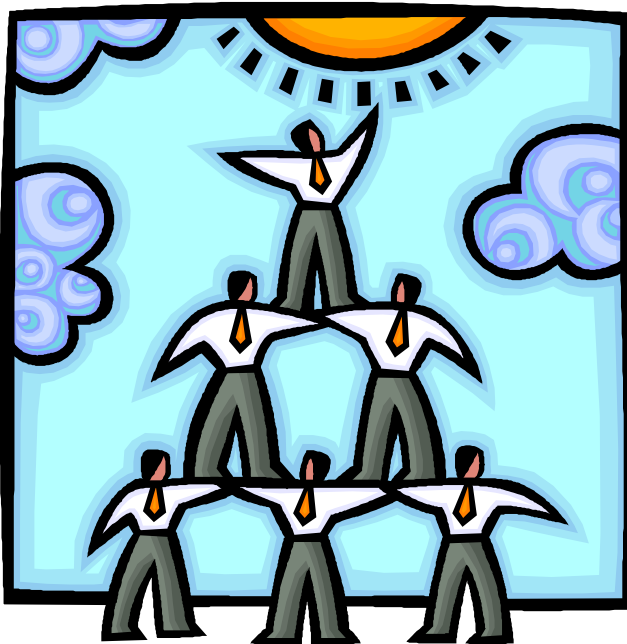
理事定数 6 名・監事定数 2 名

開催年月日 開催場所	理事 出席者数	監事 出席者数	議事の内容
令和 4 年 6 月 5 日 (日) 特別養護老人ホーム 「麦久保園」	6	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和 3 年度事業報告及び計算関係書類等の承認 (監事監査報告) 2. 令和 3 年度福祉充実残額の承認 3. 次期評議員候補者の推薦 4. 評議員選任解任委員会の開催 5. 役員賠償責任保険加入 6. 基本財産増加手続き 7. 定時評議員会の招集 8. 令和 3 年度最終補正予算に係る科目間流用報告 9. 理事長の職務執行状況の報告
令和 4 年 9 月 26 日 (月) 書面決議	6	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和 4 年度第一次補正予算 (案) 2. 就業規則別表の改定 3. 個人情報保護規定改訂 4. 定款細則別表の改定 5. 評議員選任・解任委員会運営規則改定 6. 役員賠償保険加入 (更新) 7. 大規模改修工事設計事務所選定 8. 理事長の職務執行状況の報告
令和 4 年 12 月 11 日 (日) 特別養護老人ホーム 「麦久保園」	4	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和 4 年度第二次補正予算 (案) 2. 経営改善計画 3. 新規事業の検討 4. 人事、組織体制 5. クレジットカード規程 6. 経理規定改正 7. 陰圧装置購入及び補助金申請 8. 大規模改修工事 9. 理事長の職務執行状況の報告
令和 5 年 3 月 26 日 (日) 特別養護老人ホーム 「麦久保園」	5	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和 4 年度最終補正予算 (案) 2. 令和 5 年度事業計画 (案) 3. 経営改善及び人事、組織体制 (案) 4. 令和 5 年度当初予算 (案) 5. 令和 5 年度取引業者 (案) 6. 就業規則の変更 7. 運営規定別紙変更 8. 漏水工事の内容及び業者選定 9. 陰圧装置購入報告 10. 機能訓練室と倉庫の移動 11. 任期満了に伴う役員改選選任 12. 理事長の職務執行状況の報告

評議員会報告

評議員定数 7 名

開催年月日 開催場所	評議員 出席者数	理事 出席者数	監事 出席者数	議事の内容
令和 4 年 6 月 25 日 (土) 特別養護老人ホーム 「麦久保園」	7 名	1 名	2 名	1. 令和 3 年度計算関係書類・財産 目録の承認 2. 社会福祉充実残額承認について 3. 定款の変更について



法人及び施設の概要

令和4年度

1. 名 称

社会福祉法人 福信会

(社会福祉事業法第29条第1項平成7年3月23日)

特別養護老人ホーム 麦久保園

(老人福祉法第15条4項 平成8年2月15日)

(介護保険法第48条第1項第1号及び第86条の2 令和2年4月1日更新)

短期入所生活介護 麦久保園

(老人福祉法第14条平成8年4月1日)

(介護保険法第70条の2第1項 令和2年4月1日更新)

介護予防短期入所生活介護 麦久保園

(介護保険法第115条の11第1項 平成30年4月1日更新)

2. 法人役員等

社会福祉法人 福信会

理 事 総数 6名

監 事 総数 2名

評議員 総数 7名

評議員選任・解任委員 総数 3名

3. 所 在 地

〒197-0802 東京都あきる野市草花2219番地

電話番号 042-550-2201 (代)

FAX 番号 042-550-2218

URL <https://www.mugikubo.jp>

E-mail: mugi@dream.ocn.ne.jp

4. 沿 革

別 紙

5. 事 業 内 容

・老人福祉法による特別養護老人ホーム (100名)

(介護老人福祉施設 事業者番号1374900163)

・老人短期入所事業 [ショートステイ] (併設7床・空床7床)

(短期入所生活介護 事業者番号1374900163)

6. 敷地及び建物

- ・敷地 7, 296.22 m²
- ・建物 鉄筋コンクリート造地下1階地上3階
- ・述べ床面積 3, 569.87 m²
 - 内訳 特別養護老人ホーム 3, 429.38 m²
(プロパン庫6 m²含む)
 - 短期入所生活介護 140.49 m²

沿革

社会福祉法人 福信会

- 平成 4年 9月 小林福一氏が発起人として計画が始まる。
11月 30日 地元折立自治会より同意書を頂く。
- 平成 5年 3月 15日 秋川市より同意の旨の意見書を頂く。
- 平成 6年 5月 4日 近隣の草花台パークハイツ自治会より同意書を頂く。
12月 26日 建築確認許可を頂く。
- 平成 7年 1月 18日 麦久保園新築工事に着工する。
3月 23日 東京都より法人認可書を頂く。
11月 30日 麦久保園の建物が竣工する。
12月 22日 建物の引渡しを受ける。
- 平成 8年 1月 17日 五日市保健所より診療所の開設許可を受ける。
2月 1日 建物の所有権保存登記が完了する。
14日 五日市保健所へ給食開始届を提出する。
15日 東京都より老人ホーム開設の許可を頂く。
20日 利用者の入所が始まる。
4月 1日 あきる野市と老人短期入所事業の受託契約を締結する。
〃日 東京都へ老人居宅生活支援事業開始届を提出し受理される。
12日 開園式を挙げる。
- 平成 9年 7月 2日 麦久保園、折立町内会、草花台パークハイツ町内会の三者による災害活動相互応援協定の締結を行う。
- 平成 11年 10月 22日 東京都へ老人居宅支援事業変更届を提出し受理される。
[空床利用による老人短期入所事業の定員増(4床)平成11年10月1日付]
11月 1日 東京都より介護老人福祉施設として介護保険事業書番号が付番される。(事業所番号1374900163)
- 平成 12年 3月 1日 東京都より介護保険指定短期入所生活介護事業所の指定を受ける。(事業所番号1374900163)
15日 あきる野市より隣接市有地(2,002㎡)を購入する。
16日 東京都より生活保護法の指定機関として指定を受ける。
4月 1日 介護保険制度移行に伴い指定介護老人福祉施設としての事業が始まる。
- 平成 13年 10月 18日 定款変更の認可により評議員会が設立する。(評議員13名)
これに伴い理事定数が従来の10名より6名になる。(社援第2618号、老発第749号)
11月 21日 更生保護事業に関する活動に対し法務大臣より感謝状を受領する。
- 平成 15年 2月 26日 増設の談話室及び居宅支援事業用の建物が竣工する。
5月 1日 東京都より居宅介護支援事業所「ケアサービス麦久保」の指定を受ける。(事業所番号1375200159)
- 平成 16年 7月 28日 あきる野市より隣接市有地(254㎡)を購入する。
12月 31日 市有地購入による法人所有地の増加に伴い借地6筆の内、2筆を返却する。(441.65㎡)
- 平成 17年 2月 25日 立川ゴルフパーク株式会社より隣接地(10㎡)を購入する。
- 平成 18年 3月 17日 東京都より介護予防短期入所生活介護の指定を受ける。
12月 26日 増築工事によりショートステイの定員増(専用7床・空床7床)及び居室の一部個室化(4床)を行う。

- 平成 20 年 11 月 28 日 借地6筆 (224.86㎡) を購入する。
- 平成 21 年 2 月 20 日 3 月 2 6 日付評議員会廃止に伴う定款変更認可を受ける。
(20福保指指第1118号)
- 平成 25 年 3 月 31 日 環境省の補助金を受けガスコジェネレーション (小規模発電機) を設置。
- 平成 26 年 6 月 5 日 給湯設備 (エコキュート) を導入設置。
- 10 月 22 月 空調用熱源機をヒートポンプ方式に入替え実施。
- 平成 28 年 2 月 20 日 麦久保園開園 2 0 周年記念祝賀会を挙げる。
- 平成 29 年 1 月 18 日 改正社会福祉法に伴う定款変更認可を受ける。
- 4 月 1 日 新定款に基づいて評議員会が設立する。(評議員 7 名)
- 令和 2 年 3 月 31 日 居宅介護支援事業所「ケアサービス麦久保」事業廃止
- 令和 3 6 月 30 日 空調機更新工事完了
- 11 月 20 日 エレベーターリニューアル工事完了

Ⅱ. 特別養護老人ホーム 麦久保園

運営報告

施設長 窪島裕也

令和4年度は感染症対策や燃料費高騰により、施設運営に大きな影響を肌で感じながらも、ご利用者のご協力、関係者皆様のご理解と職員の努力により大過なく経過することができました。当初の年度目標項目について簡単ではありますが総括いたします。

(1) 感染症対策の継続

令和4年度も新型コロナウイルスへの感染症予防、感染症発生時の対応が運営判断の大きな軸となる年度でしたが、日々の感染症対策と陽性確認時の初動対応が図れたことにより、第7波・第8波もクラスターを防ぐことができました。一方で整理・整頓・清掃で清潔を保つ点としてはまだまだ課題が多いですが、ご利用者の生活環境や車いすの清潔を保つ取り組みの工夫、不要品の廃棄や、設備や、空間についても少しずつ見直しをかけ、職員が主体的に環境整備に取り組むきっかけを作り始めました。

(2) 安心と幸せを感じて頂けるサービスの提供

サービス面では言葉遣いや不適切ケアについて毎月の委員会で検証しました。認知症高齢者の理解を深めることや、相手に対する適切な表現方法については継続して点検していく必要を感じています。また、プライバシー保護の視点でも守るべき基本的ケアの理解を全職員が再認識する働きかけを行いました。特に排泄介助、入浴介助場面でのルールに関してサービス方針とリンクさせながら今後も職員相互で認識の確認を行っていきます。

(3) 学びと教育方策の再構築

研修については令和3年度から実施している生産性向上への取り組みである「ソシウエル」が終結しました。1つのグループ単位で約1年半の実践となりました。生産性向上とは介護の価値を高めていく取り組みの一環としてとらえ、改課題解決に向けたチームでの対話力を高める目的でスタートしました。実践プロセスでは方向性の共有からシフトコントロール、時に感染症対応で予定の中断やプログラム遂行における超過勤務など紆余曲折の実践でしたが、コアメンバーが各々の役割に一所懸命向き合い、終結まで辿り着いたことは少なからず成長に寄与する一つの経験となりました。また、新人教育に対しては、年度末か

ら新年度の新人職員の入職に向け、各グループが教育内容を整理し、全てのグループで新入職員を受け入れる体制の再構成を図りました。令和5年度の実践と効果が期待されます。一方で研修費用や残業代等を踏まえた費用対効果および研修方法等は再考を図る必要性も感じました。

(4) 中期計画の作成

大規模改修に係る補助金の協議申請に向け、設計事務所との打ち合わせを実施しましたが、流動資産や物価や、燃料費高騰、固定資産の減価償却等に係る支出計上の増加により、令和4年度の申請は見送りました。一方で修繕個所の優先度が高い漏水改修工事を先行して実施し、令和5年度の収支改善状況を鑑みながら改めて中期計画作成を実施していきます。

収支状況の改善策としては、ICT関連の販売店変更、紙オムツ販売店・種類の変更、処遇改善等加算における法定福利費の整理（就業規則変更）、新規加算取得などに着手。期中では、加算取得や利用者食費額の見直し、紙オムツ関連の変更を実施しました。

期中終盤において管理職員の配置転換を実施し、令和5年度スタートに向け組織の再構築に動き出しました。厳しさを増す施設運営ではありますが、収支改善とサービスの維持向上、新たな事業展開の模索など組織として一歩前進するための改革に取り組んでまいります。

令和4年度 事業概要報告

【会議、委員会】

今年度の会議、委員会開催では、新型コロナウイルス感染症の影響もありながらも前期はZOOMを活用し、後期は地域の感染者数・陽性率も考慮し対面での会議委員会を開催しています。会議概要は、経営会議や部署代表会議、各部署会議を開催しています。委員会では感染症対策委員会をはじめ10種類の委員会を予定回数開催しています。

【研修】

研修は、新人研修や内部研修の開催と外部研修への参加をおこなっています。内部研修は、少人数制で行い感染予防と集中して研修に参加できるよう企画しています。

【事故、ヒヤリハット】

事故の主な内訳は、転倒や誤薬事故となっています。事故に伴うご利用者様への外傷に応じ、病院への受診対応や行政報告をおこなっています。事故発生後の検証と再発防止策の徹底、研修をおこなっています。また、ヒヤリハットの内容件数に着目し、事故を未然に防いでいく取り組みを続けています。

【苦情】

今年度、苦情は7件ありご利用者様、ご家族様と対話を行い再発防止策等提案させていただきご理解をいただいています。今後ご利用者様やご家族からの苦情に耳を傾ける姿勢を大切にしていきます。

【災害】

ご利用者様、職員の安全を守るため、防災機器・設備の把握と使用方法及び防災訓練を実施し防災管理と防災に対する意識向上に努めています。防災管理委員会において自然災害に対するマニュアルの周知や見直し、防災訓練内容の見直しをおこなっています。また防災管理委員による月1回の巡視にて施設内点検を実施し施設内の安全確認に努めています。

【食事】

デザートスペシャルデー、寿司、パンなどのイベント食を企画し、ご利用者様に楽しんでもらっています。また、個別サービスとして誕生日にご本人様の好きなものを事前うかがい提供させて頂いています。

【医療】

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い当施設でも大規模クラスターとなりましたが、今年度は数名での発症で抑えられ、コロナ禍でありながらも安定した医療体制を整えることができました。また、集団ワクチン接種を嘱託委と連携して実施しました。

【安全衛生】

8月にストレスチェックを実施。高ストレス判定者からの産業医面談の希望はありませんでした。又労働災害が発生した際には、その原因や再発防止などについて委員会を中心に検討しました。

【衛生管理】

今年度も引き続き新型コロナウイルス感染症対策として、例年以上の手洗い、清掃、マスク着用、研修を実施しました。また、通常の管理として害虫駆除を年2日、厨房など水回りを毎月1回消毒しました。

【喫茶、買い物、通院同行】

新型コロナウイルス感染症の感染状況に伴う一時的な中止機関がありましたが、毎週2回1階で喫茶を開店し、月2回各フロアでの移動喫茶を開店し大変好評でした。また、買い物も希望の品を週1回喫茶担当が購入し喜ばれています。通院等は必要に応じて看護師や相談員が付き添い安心していただけています。

【レクリエーション】

行事は、新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施はできていませんが、職員の工夫もあり密にならないように、利用者に楽しんでいただける形で実施しています。また、後期にはクラブ活動を再開しカラオケや書道をおこない楽しんで頂いています。

【家族交流】

新型コロナウイルス感染症対策としてイベント等での家族参加は中止とさせて頂きましたが、対面面会は一定の制限を設けさせていただいた上で継続しました。

【地域交流】

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として例年行っていた様々な計画的な交流がおこなえませんでした。しかしながら、近隣の草花保育園より、定期的に園児が作成した作品を頂戴しご利用様は大変喜ばれています。

【広報】

機関誌「smile」を年3回、「ひなたぼっこ」を年4回発行しました。ホームページには採用情報や財務情報も載せております。

【福利厚生】

今年度は、職員親睦会による親睦会、忘年会、趣味活動などはすべて中止としました。健康診断、ストレスチェック、インフルエンザ予防接種などは例年通り実施しました。

総務事業報告

事務員 松波雅紘

新型コロナ感染症の影響が残る年度となりましたが、それに伴う補助金の申請などは滞りなく進めることができました。また物価高騰による各経費の上昇に対応すべく、リース費用をはじめとしたコストダウンに着手しています。

【事業目標】

1. データ管理の方法をクラウドに変更する準備を進めていきます。
2. 施設の入出金、振り込みなどの手続きをインターネットバンキングで行えるように準備を進めていきます。
3. 業務分担の見直しと変更を行っていきます。
4. 大規模改修工事に向けての準備を進めていきます。

【事業報告】

1. クラウドストレージを使用したデータ管理への移行を完了しています。
2. インターネットバンキングを導入しました。これにより事務業務の大幅な効率化を図ることができました。
3. 期中の職員の勤務状況の変化、異動などもあり、次期も引き続き見直し、変更を継続していきます。
4. 大規模改修に向けた基本設計を行いました。引き続き準備を進めていきます。

介護支援専門員事業報告

介護支援専門員 網中芳子

コロナ禍において、サービス担当者会議もままならず、更にはご家族等代理人の参加、面会もできない状況でも各部署協働でケアプランの作成を行いました。以下、介護支援専門員業務として報告します。

【事業目標】

1. 多職種協働でのケアプランの実現に取り組んでいきます。
2. ケアプラン、アセスメントやモニタリングについて、今一度、他職種と確認し一緒に学びなおします。
3. 加算とリンクさせたケアプランの作成と実践。

【事業報告】

1. コロナ禍でご利用者と対話によるニーズ把握は難しかったですが居室担当を中心に状態の確認、聴取しながら、ケアプランに反映することができました。ご家族からも、面会制限もかかる中お会いすることもままならず、担当者からの情報照会をもとに、会議録として現状をお伝えしながらケアプラン原案を作成しご本人及びご家族等代理人へ送付、確認しました。モニタリングの確認が担当者会議の直前になっていてケアに適時反映できなかったため引き続き内容についても併せて見直していきたいと思います。
2. よりよいケアプランを作成するために自己研鑽を積む必要もあり、LIFE活用など加算に対するオンラインでの研修に参加し、多職種共同のケアプラン作成及びサービス提供に努めました。内部研修を年2回行いましたが参加者は少なく、次年度はケアワーカーと一緒に事前準備からおこなっていく予定になっています。
3. サービス実施内容が加算要件を満たしているか、常に確認しながらすすめました。介護保険更新手続きは、新型コロナウイルス感染防止の観点から、状態変化のない限りは申請書の記入で期間延長としましたが、年度後半には認定調査の受け入れを再開し対応し滞りなく手続きできています。介護請求について滞りなく行えました。

生活相談員事業報告

生活相談員 渡邊江美
立川貴史

令和4年度も前年度に引き続き「経営の健全化」への取り組みとして、稼働率の維持向上に取り組むとともに、業務の見直しを図り、确实かつ効率的な業務遂行に努めました。

【事業目標】

1. 特養稼働率の向上とサービスの質の向上を目指します。
2. 短期入所生活介護の稼働率の向上、ご利用者ニーズにあった支援を提供します。
3. 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
4. 個人情報保護と正確な業務遂行のため書類整理等に努めます。
5. 地域課題を把握し地域貢献活動を実施します。

【事業報告】

1. 今年度の特養稼働率は98.2%となり昨年度より1.2ポイント増でした。年間退所者28名。入院者は14名内9月に3名がコロナ感染症による入院でした。昨年度の経験からコロナ感染者をスムーズに医療につなげ感染拡大を防ぐことができました。
2. 今年度の短期入所生活介護の稼働率は90.7%と昨年度より2.5ポイント減でした。昨年度のクラスターの影響で4,5月の稼働率が60%まで低下しましたが、その後は空床等を利用しながら稼働率を確保しました。
3. 日頃からご利用者やご家族との関わりの中で安心して生活ができ、ご本人らしいACPが実現できるように努めました。
4. 昨年度から書類の整理に力を入れ、正確な業務遂行と職場環境を整えました。
5. コロナ対策をおこないながら地域の防災訓練に参加しました。

介護部門事業報告

ワーカー主任平岡 裕哉

【総論】

職員一人一人がご利用者の生活環境、基本の介護を考え、根拠に基づいたケアの実践をする為、生活の質の向上を目標に取り組みます。

【事業目標】

1. ご利用者の立場に立ち、思いやり、心遣い、敬意を持ちサービスの向上を目指します
2. 決定事項や取り組み内容の継続と介護技術の知識習得に努めます。

【事業報告】

- 1-①感染予防のため、毎日の換気をして空気の入れ替えを行い心地よい生活環境を考え実施しました。また12月にはコロナ陽性者が発生しましたが感染拡大防止に努めました。
②認知症ケア研修、人権擁護研修の実施は致しましたが予定回数には至りませんでした。
- 2-①各グループでケアチェック表を用いてできていること、できていないことを明確化してケアの課題が見つかり改善に取り組みました。
②介護技術の標準化を図る為、ワーカー主体で排泄、入浴、ポジショニングの研修を実施しました。移乗、食事介助の研修については人員不足の関係で実施できませんでした。
③④排泄間隔を分析については各グループ業者に協力をもらい尿測を実施。個別で排泄の分析をして交換時間、尿量把握、パット選定して排泄ケア向上につながりました。
褥瘡予防についても各グループの取り組み、意識づけにより完治、予防することができました。

医務事業報告書

看護主任 林 啓吾

御利用者の皆様が安心して穏やかな生活を送って頂けるように他部署と協力しながら健康の維持・精神面への配慮に日々努めています。令和4年度では、褥瘡予防対策、感染症対策の2つの目標を主軸に取り組みを行っています。

【事業目標】

1. 褥瘡発生年間0件を目指します。
 - 1-①褥瘡委員会との連携を図り『令和4年度褥瘡ゼロに向けた取り組み』を推進します。
 - ②褥瘡委員会の7つの強化、褥瘡予防5つの取り組み、褥瘡発生時の3つの対応
 2. 感染対策への取り組みの強化
 - 2-①感染症対策委員会との連携を行い標準予防策（スタンダード・プリコーション）の強化を図る為、研修とPPE設置、手指消毒設置場所の見直し図ります。
 - ②定期的な予防接種の運用

【事業報告】

1-①、②

今年度より『褥瘡ゼロに向けた取り組み』として褥瘡発生の集計システムを構築し、経過・治療過程を記録の記録、褥瘡委員会での報告と他職種への情報共有を図っています。褥瘡発生ゼロとはなりませんでしたが、次年度に向け、褥瘡予防強化につながるようポジショニングの見直し、研修開催を他職種と連携し実施していきたいと考えます。

2-①、②

昨年は、新型コロナウイルス感染症による大規模クラスターを経験し、感染症対策委員会と連携をとり標準予防策の研修、強化を図りました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の発症者は数名の発症であり、一定の感染症対策が施設内で周知・実践されていると考えます。新型コロナウイルス感染症は、2類から5類相当となりますが、その他の感染症も含め、施設内での標準予防策が浸透するようにより一層取り組んでいきたいです。

【病院別受診者数・科別受診者数】 ※集計表 別紙参照

令和4年度病院受診は、133件となっています。例年と同様に転倒からの外傷が主であり、整形外科の受診件数は、令和4年度42件であり、昨年52件からは減少されています。引き続き転倒事故予防に努めていきます。

給食事業報告

給食部門長 三上 淳

給食支援を担う部門として『食』を通して日々の生活を充実して楽しんで頂けるように、他部署と協力をしながら、温もりある食事づくりと提供に努めて参りました。

【事業目標】

1. 他部署の評価を取り入れ、食の安定向上を目指します。
2. 特別食を見直し、更なる喜びにつながるような取り組みをしていきます。
3. 食事形態の整理、食事形態が変わっても満足頂ける食事の提供をします。
4. 厨房の業務改善をします。

【事業報告】

1. ご利用者の状態変化に即応するため、管理栄養士がミールラウンドを定期的に行い、部署内周知の徹底を行うと同時に部署間連携を通して分析、最善策を探りながら迅速な対応を行ってきました。多職種の意見を参考に、美味しさや見た目を向上させるため、記録を残し、振り返りながらクオリティの底上げを行ってきました。
2. 嗜好調査などの結果を考慮して献立作成と提供方法を練り、どなたでも満足頂ける内容(寿司の日の希望選択)を盛り込み、手作りや色彩などの見た目と特別感(手作りおやつの日・お誕生者の祝いの1品・手作りパンの提供・調理員による握りずし・スイーツバイキング)の企画・演出・提供までこだわりました。
3. 給食システムで栄養管理、献立作成を実施。栄養バランスのとれた献立を提供しています。園の食事でも栄養が充足される様、ご利用者様、検食者の評価感想、残菜量を基に改善、反映するように努めました。また食事の見た目、食べ応え、食べやすさ、食感について考え、日々“より良い食”の提供を実践していきます。
4. 栄養状態が高リスクの方には他職種と連携し補助食品の検討を日々おこなっており、状態をみて改善されていれば提供を中止しています。給食費については月時で確認が取れておりますが、昨今の価格上昇のあおりを受けながらも日々の見直しをしながら予算との差を最低限に留めております。予算に沿った人件費、物品消費費の管理も定期的に行っています。

令和5年度も限られた資源の中で1日3食の食事提供に想いをどれだけ表現できるかを念頭におき、安全安心の食の提供にまい進して参ります。

リハビリ事業報告

機能訓練指導員 佐久間 勝也

毎日の生活を安心して自分らしく過ごしていただけるよう、他部署と連携を取り疼痛の緩和、ADLの維持・向上、精神活動の活発化を図ることを令和4年度の目標とし、以下の項目について実施しました。

【事業目標】

1. 感染対策を遂行する。
2. 身体機能、生活動作、精神状態、意欲などについて把握する。
3. 生活動作の維持・見直し、廃用症候群予防への取り組み、福祉用具の選定等にかかる知識を深める。
4. 個別機能訓練加算の再取得。

【事業報告】

1. リハビリ室の窓を開け適宜換気を行い、リハビリ室の掃除、器具の消毒を行いました。
2. ご利用者の氏名と顔を一致させるとともに、積極的に関わることにより心身の状態や趣味などの把握に努め、BIによる身体機能の評価を行いました。
3. 褥瘡形成や拘縮、廃用症候群の予防のため、定期的な離床、関節可動域の訓練を行いました。また、機能訓練指導員としての知識の向上に努めました。
4. 個別機能訓練加算の再取得に向け、加算の取得要件を学ぶとともに、PTや他職種と協力し必要書類を作成することができました。

会議・委員会報告

名称 / 経営会議	参加者 / 管理職	開催回数 / 7回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の運営全般に関する事項 ・人事に関する事項 ・財務に関する事項 ・事業計画、報告、予算、決算に関する事項 ・各種調査、加算、助成金に関する事項 ・新型コロナウイルス対策に関する事項 ・その他経営判断を要する事項 		

会議・委員会報告

名称 / 部署代表会議	参加者 / 役職者	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画、予算、事業報告に関する事項 ・加算算定に関する事項 ・新型コロナウイルス感染予防に関する事項 ・各種改修工事等設備に関する事項 ・施設サービス全体の改善に関する事項 ・業務改善に関する事項 ・各部署間、部署内の連絡体制に関する事項 		

会議・委員会報告

名称 / 衛生委員会	参加者 / 施設長・産業医・管理栄養士・介護支援専門員・看護師・ケアワーカー・	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断（5月25日済）、夜勤従事職員の健康診断（10月11日 済） ・インフルエンザ予防接種利用者職員予定通り実施 ・ストレスチェック実施 → 集団分析結果より考察 ・労働災害申請案件の確認と予防対策の検討 ・O-157、インフルエンザ、レジオネラ菌、ノロウイルス等の発生なし ・サルモネラ菌陽性者の対応 ・新型コロナウイルス発生 		

会議・委員会報告

名称 / 防災管理	参加者 / 施設長・生活相談員・ケアワーカー・看護師・ 調理員	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内防災設備、環境の巡視 ・防災訓練の実施 ・福祉避難所開設訓練の実施 ・マニュアルの整備 ・施設環境の問題点の抽出、改善 		

会議・委員会報告

名称 / 入退所検討委員会	参加者 / 施設長・施設長補佐・事務局長・生活相談員・ 介護支援専門員・介護主任・看護主任	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼働率 ・入退所状況の確認 ・入院者の状況確認 ・入所希望者の状況確認、入所順位の決定 ・ショートステイ利用状況の確認 		

会議・委員会報告

名称 / リスクマネジメント委員会	参加者 / 施設長・生活相談員・ケアワーカー・看護師	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生したヒヤリハット、事故に関する検証、再発防止策の検討 ・介護のルールの確認 ・研修（ヒヤリハットの活かし方）開催 		

会議・委員会報告

名称 / 人権擁護委員会	参加者 / 施設長・施設長補佐・生活相談員・ケアワーカー・看護師	開催回数 / 11回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束該当事項の確認。 ・身体拘束の実施状況の確認（令和4年度は実施無し） ・虐待認定に伴う再発防止計画の立案 ・言葉遣い等不適切対応の確認 ・虐待防止指針の見直し ・教育、研修について ・虐待の芽チェックリスト（職員アンケート）実施 		

会議・委員会報告

名称 / 褥瘡予防委員会	参加者 / 介護支援専門員・看護師・管理栄養士 ケアワーカー・機能訓練指導員	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡発生者の介護計画立案、周知、状態報告 ・毎月褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書、高リスク者を確認、報告、周知 ・褥瘡予防に関する研修の実施 ・エアマット環境整備 ・体交マクラの選定 		

会議・委員会報告

名称 / 感染症対策委員会	参加者 / 施設長・介護支援専門員・看護師・ケアワーカー・調理師	開催回数 / 12回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の状況確認、対応の周知 ・新型コロナウイルス感染予防及びびまん延防止マニュアルの作成、感染症予防指針の見直し ・感染症予防に関する研修の企画実施（年2回及びグループ会議） ・感染予防のための物品（消毒液、ノロセットなど）の配置、使用状況の確認 ・感染症発生時の臨時委員会の実施 		

会議・委員会報告

名称 / 医療的ケア委員会	参加者 / 看護師・ケアワーカー	開催回数 / 6回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器取り扱いに関する研修の企画、実施 ・嚥下と食事介助に関する研修の企画、実施 ・看取り介護に関する研修の企画、実施 ・特定行為業務（喀痰吸引）実施状況の確認 ・個別ケース（喀痰吸引、在宅酸素の使用等）の状況確認 		

会議・委員会報告

名称 / サービスマナー委員会	参加者 / 施設長補佐、ケアワーカー	開催回数 / 1 回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設ケアにおけるサービスマナーの現状の確認や改善案の検討 ・不適切ケアに繋がる可能性について意見集約ほか 		

会議・委員会報告

名称 / Drink創作検討会議	参加者 / 施設長補佐・介護支援専門員・ケアワーカー	開催回数 / 8回
<p><u>主な議題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動喫茶の運営 ・提供する飲料の見直し ・日々の飲水量の確認 ・飲水補給促進の方法を検討 		

会議・委員会報告

名称 / 医務会議	参加者 / 看護師	開催回数 / 12回
<p>主な議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各会議、委員会における決定事項の周知。 ・各利用者対応の検討、決定。 ・看護業務の見直しの検討、決定。 ・新型コロナウイルス感染症関連の対策の周知。 ・チーム連携への取り組みの検討、決定。 ・職員、利用者の健康診断対応に関する確認。 		

会議・委員会報告

名称 / 厨房会議	参加者 / 管理栄養士・調理員	開催回数 / 12回
<p>主な議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の進捗 ①検食簿コメントの評価取り入れ分析と対策を検討・検食簿の表記変更 ②特別食の提供(お誕生者の誕生日に希望の1品提供・お寿司希望選択・行事食の内容検討、実施後の振り返り) ・各部署との連携 ・栄養特別加算について報告 ・備品・消耗品・設備の状況を踏まえた発注と導入に向けた動向の説明 ・業務改善 		

会議・委員会報告

名称 / 各グループ会議	参加者 / ケアワーカー	各グループ原則毎月1回
<p>主な議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度のグループ目標 ・グループご利用者の個別対応について ・各委員会からの周知伝達 ・新人職員の教育について ・ご利用者衣替えについて ・グループ業務について ・福祉用具の使用について 		

令和4年度 外部研修・出張一覧

職名	対象者氏名	実施日	目的地	目的(内容)	主催者(相手先)
施設長	窪島裕也	2022/4/21	ZOOM	区市町村施設長会代表者会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/5/10	ZOOM	制度検討委員会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/5/13	ZOOM	認定看護師オンラインセミナー「認知症の人への対応を含めた感染対策」	阿伎留医療センター
主任看護師	林 啓吾	〃	〃	〃	〃
介護支援専門員	網中芳子	〃	〃	〃	〃
施設長	窪島裕也	2022/6/21	ZOOM	制度検討委員会	東社協
ケアワーカー	北浦幸子	2022/6/19	飯田橋	喀痰吸引研修	福祉保健財団
ケアワーカー	〃	2022/6/22	お茶の水	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/6/30	新宿	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/4	〃	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/10	〃	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/16	〃	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/20	飯田橋	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/22	浅草橋	〃	〃
ケアワーカー	〃	2022/7/25	〃	〃	〃
	全職員	2022/7/4~8/14	ZOOM	多職種で学ぶライフ加算マネジメント	東社協
施設長	窪島裕也	2022/7/11	立川市	東京都BCP策定講座②感染症編	福祉保健局
施設長	窪島裕也	2022/7/15	ZOOM	令和4年度 第一回 特養分科会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/7/19	ZOOM	制度検討委員会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/8/30	羽村市	働く人のメンタルヘルス対策に係る講演会	青梅労基署
生活相談員	立川貴史	2022/9/16	ZOOM	生活相談員研修会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/9/6	ZOOM	西多摩地域脳卒中医療連携検討会	西多摩医師会
施設長	窪島裕也	2022/9/23	ZOOM	災害大国日本における事業継続計画のススメ	大塚製薬
介助員	大澤僚吾	〃	〃	〃	〃
栄養士	島田裕介	2022/9/12~10/7	ZOOM	栄養ケアマネジメント研修課	東社協
施設長	窪島裕也	2022/10/18	ZOOM	制度検討委員会	東社協

生活相談員	立川貴史	2022/10/25	羽村市	社会福祉施設における労働災害防止講習	青梅労基署
看護師	柴田睦子	2022/11/26	福生市	ワンデイセミナー	公立福生病院
ケアワーカー	森田洋介	〃	〃	〃	〃
施設長	窪島裕也	2022/11/21~12/16	ZOOM	ケアプラン作成とライフ加算マネジメント	東社協
施設長	窪島裕也	2022/11/4	あきる野市	あきる野市介護老人福祉施設連絡協議会	あきる野市
施設長	窪島裕也	2022/11/17	ZOOM	区市町村施設長代表者会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/11/29~12/19	ZOOM	災害に関する研修会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/11/25	ZOOM	ACP(アドバンス・ケア・プランニング)研修会	西多摩医師会
主任看護師	林 啓吾	2022/11/29	ZOOM	地域の新型コロナウイルス感染対策研修会	公立阿伎留医療センター
介護支援専門員	網中芳子	〃	〃	〃	〃
看護師	柴田睦子	〃	〃	〃	〃
主任看護師	林 啓吾	2022/12/22	ZOOM	看護職員研修委員会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/12/20	ZOOM	制度検討委員会	東社協
施設長	窪島裕也	2022/12/6	ZOOM	特養分科会	東社協
施設長	窪島裕也	2023/1/16	ZOOM	羽村市特養職員合同研修会「カスタマー・ハラスメント対応の実際」	羽村市特養施設長会
主任相談員	渡邊江美	〃	〃	〃	〃
生活相談員	立川貴史	〃	〃	〃	〃
施設長	窪島裕也	2023/1/24	ZOOM	区市町村施設長会代表者会 ブロック協議会	東社協
機能訓練指導員	佐久間勝也	2022/3/6	ZOOM	機能訓練計画書の作成から訓練の展開と評価	東社協

内 部 研 修 一 覧

日 付	対 象	講 師	内 容	参加人数
5 月 11 日	全職員	施設長補佐	人権擁護	4名
5 月 16 日	新人職員	施設長	感染症 人権擁護	2名
5 月 18 日	全職員	施設長	感染症	6名
5 月 25 日	全職員	施設長	緊急時対応	3名
5 月 31 日	新人職員	看護主任	嚥下と食事介助	1名
6 月 1 日	全職員	看護主任	看取りケア	3名
6 月 8 日	全職員	施設長	個人情報	8名
6 月 15 日	全職員	主任相談員	介護保険制度	6名
6 月 17 日	新人職員	施設長	個人情報	1名
6 月 22 日	全職員	看護主任	医療機器取り扱い	3名
6 月 22 日	新人職員	看護主任	感染症 医療機器 看取り介護	1名
6 月 22 日	新人職員	看護主任	ショートステイ リスクマネジメント	1名
7 月 1 日	新人職員	施設長	感染症 医療機器 看取り介護	1名
7 月 6 日	全職員	施設長補佐	ケアプラン・記録	7名
7 月 7 日	全職員	外部講師	虐待防止	8名
7 月 12 日	新人職員	看護主任	看取り介護 高齢者基礎 事故予防 感染症	3名
7 月 13 日	全職員	看護主任	看取り介護 医療機器	1名
7 月 13 日	全職員	施設長	特養の仕組み	5名
7 月 20 日	全職員	看護主任	褥瘡と皮膚	4名
7 月 21 日	全職員	介護主任	認知症	5名
8 月 3 日	全職員	施設長補佐	人権擁護	6名
8 月 3 日	新人職員	相談員	事故予防 感染症	1名
8 月 17 日	全職員	施設長	事故予防	5名
8 月 24 日	全職員	介護主任	チームアセスメント	2名

9月5日	新人職員	看護主任	感染症 人権擁護	1名
9月15日	新人職員	看護主任	看取り介護 高齢者基礎 医療機器 感染症 人権擁護	1名
9月28日	全職員	看護主任	老化 施設での病気	3名
12月7日	全職員	施設長	人権擁護	4名
12月26日	全職員	施設長	認知症	6名
3月2日	全職員	施設長	個人情報	4名
3月2日	新人職員	施設長	人権擁護 感染症	4名

- 参加者
- ・外部研修は、内容等を考慮し基本的に関係部署長と相談し決定
 - ・内部研修は、各部署毎に参加者を決定

- 内容等の周知
- ・外部研修は、研修案内を関係部署へ配布
 - ・内部研修は、研修内容を関連委員会で立案し、実施内容は報告書で共有

- 参加報告
- ・外部研修は、出張報告書の作成と閲覧及び外部研修報告会での発表
 - ・内部研修は、内部研修参加報告書の作成

職員配置状況実績表 (福信会)

職種	勤務形態	基準	R4.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
短期入所管理者	常勤	1	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	0.0
生活相談員	常勤	1.1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
	非常勤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	常勤換算		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相談員計	1.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
看護職員	常勤	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0
	非常勤		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	7	5.2
	常勤換算		2.8	2.9	2.8	3	2.6	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.5	4.0	2.8
	看護職員計	3	5.8	5.9	5.8	6.0	5.6	5.7	5.7	5.6	5.7	5.7	5.5	7.0	5.8
介護職員	常勤	33	27	27	26	29	29	29	29	28	28	28	28	28	28.0
	非常勤		16	17	19	19	19	18	18	19	18	18	18	18	18.1
	常勤換算		9.6	9.3	10.7	10.7	10.1	10.2	8.0	8.9	10.0	10.5	9.2	9.7	9.7
	派遣		4	4	5	6	5	4	3	5	4	5	4	5	4.5
	常勤換算		3.1	3	3.7	4.1	3.6	2.8	2	2.7	2.6	3.1	2.9	3	3.1
	介護職員計	33	47.0	48.0	50.0	54.0	53.0	51.0	50.0	52.0	50.0	51.0	50.0	51.0	50.6
	介護職員常勤換算	33	39.7	39.3	40.4	43.8	42.7	42.0	39.0	39.6	40.6	41.6	40.1	40.7	40.8
看護+介護計		36	45.5	45.2	46.2	49.8	48.3	47.7	44.7	45.2	46.3	47.3	45.6	47.7	46.6
	(常勤換算による再掲)														0.0
栄養士	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
管理栄養士	常勤	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
	栄養士計	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
機能訓練指導員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	非常勤	0.1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
	常勤換算	0.07	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	機能訓練指導員計	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
介護支援専門員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	非常勤	0.1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	常勤換算	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	介護支援専門員計	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
内科医師	常勤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	非常勤	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0
	常勤換算	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	医師計	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
精神科医師	常勤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	常勤換算	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	精神科医計	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
ライフアドバイザー	非常勤	0	1												0.1
施設長補佐	常勤	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0.8
事務員	常勤	0	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.3
	非常勤		0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	0.0
	常勤換算		0	0	0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	1	1	1	1	0.5
	事務員計	0	3.0	3.0	3.0	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	3.0	3.0	3.0	3.0	2.8
調理員	常勤	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0
	非常勤		5	5	5	5	5	5	4	5	6	6	5	6	5.2
	常勤換算		1.5	1.5	1.5	1.3	1.3	1.3	1.1	1.4	1.7	1.7	1.4	2.4	1.5
	調理員計	0	5.5	5.5	5.5	5.3	5.3	5.3	5.1	5.4	5.7	5.7	5.4	6.4	5.5
介助員	常勤	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	非常勤		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0
	常勤換算		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	介助員計	0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
合計	常勤	41	46.0	46.0	45.0	47.0	47.0	47.0	47.0	46.0	46.0	46.0	45.0	45.0	46.1
	非常勤	2.2	34.0	34.0	36.0	37.0	37.0	36.0	35.0	37.0	38.0	38.0	37.0	40.0	35.5
	常勤換算	0.47	18.1	17.8	19.8	20.6	19.1	18.5	15.3	17.1	19.1	20.1	18.1	21.2	18.7
	現在員	43.4	64.1	63.8	64.8	67.6	66.1	65.5	62.3	63.1	65.1	66.1	63.1	66.2	64.8

()は再掲

防災管理報告

防火管理者 大澤 僚吾
平岡 裕哉

防災管理においては、ご利用者様の安全を守り、施設の防災管理と職員の防災に対する意識向上を目的とした活動を行いました。昨年度に引き続きコロナ禍での活動となり、やむなく防災訓練を中止することもありました。その中で自粛していた地域合同防災訓練や普通救命講習を再開できたことは大きな進歩であり、今後の防災活動の足掛かりを築くことができました。

【事業報告】

① 安心安全な環境の提供

防災委員会で毎月巡視し、排煙装置の不具合や転倒リスクのある棚等、危険箇所は順次改善を行いました。

② 防災用品の整備

防災用品・備蓄品の状況を整理し、劣化していた職員用ヘルメットの整備、災害用便袋導入、地域避難者用非常食・飲料水と便袋の整備および施設用非常食保管庫の整備を行いました。

③ 防災関連マニュアル等の整備

各部署に配置されている各種防災マニュアル一覧を、マニュアルの更新に伴い刷新しました。

④ 防災訓練

火災・地震・土砂災害訓練や福祉避難所開設訓練のほか、普通救命講習の再開、実機消火器使用訓練、防災研修の実施といった試みを行いました。
(下記 防災訓練実施報告参照)

⑤ 対外交流

近隣消防団の指導のもと、草花台パークハイツ町内会を主体に、折立町内会と当園の三者で地域合同防災訓練を行いました。

【防災訓練実施報告】

実施日	訓練種別	訓練内容
4月	福祉避難所開設訓練	感染症の流行期により中止
5月	日中総合訓練	日中火災を想定した初期対応訓練
6月	夜間火災想定訓練	夜間火災を想定した初期対応訓練
7月	普通救命講習	救急協会講師指導のもと救命講習を受講
8月	土砂想定避難訓練	土砂が来ることを想定した避難訓練
9月	夜間火災想定訓練	感染症の流行期により中止
10月	初期消火訓練	消火器を用いた初期消火訓練
11月	地域合同防災訓練	近隣町内会と合同で消防設備の体験を行う
12月	福祉避難所開設訓練	感染症の流行期により延期
1月	福祉避難所開設訓練	災害時、福祉避難所開設要請時の対応をシミュレーションする
2月	日中火災地震総合訓練	地震後の火災想定を想定した初期対応訓練
3月	防災研修	施設内防災設備の使用方法を学ぶ

医務事業報告書 集計表

1・健康診断

ご利用者様 7月 実施

職員 5月・10月（夜勤者のみ） 健保加入者・希望者対象

2・御利用者 病院受診者数 病院内訳 令和4年4月～令和5年3月

提携・協力病院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
公立阿伎留医療センター	5		7	4	3	2	1	1		4	3	5	35
東京西徳洲会病院	1		4	1	3	1	4		1	1	2	1	19
大聖病院										2			2
公立福生病院							1						1
目白第二病院		1	2	2	4	1	11	2	3	3	3	4	36
山口外科医院	1	1	1										3
青梅市立総合病院								1					1
多摩リハビリテーション病院			2						2	1			5
馬詰眼科	3	1	2	4	6	1	2	3	3	1	1		27
東海大付属八王子病院				2									2
杏林大学附属病院								1	1				2
合計	10	3	18	13	16	5	19	8	10	12	9	10	133

令和4年4月～令和5年3月 実入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実入院数	4	1	1	1	1	3	2	1	1	2	2	1	20

病院受診者数 科別内訳 令和4年4月～令和5年3月

科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (件)
整形外科	3	2	3	2	3		12	3	4	2	4	4	42
皮膚科											3	3	6
脳神経外科				1	3	1	1	1	1	1	1		10
内科			2				1						3
呼吸器内科					1								1
外科					1	1							2
眼科	3	1	2	4	6	1	2	3	3	1	1		27
泌尿器科	1		2			2				2	1	2	10
循環器内科	3		1	1	1		2	1	1	2			12
形成外科			4	4	1								9
胃ろう交換			2						2	1		1	6
救急外来			1						1				2
心臓血管外科				1									1
婦人科													0
消化器内科			1				1						2
合計	10	3	18	13	16	5	19	8	12	9	10	10	133

前年度（平成31年4月～令和2年3月）病院受診者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
17	15	8	12	14	13	8	9	11	16	7	7	137

栄養業務について

〔1〕 栄養給与量（摂取量）／日

	エネルギー	蛋白質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミン(mg)		食塩
	(kcal)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	B1	B2	(g)
給与栄養目標量	1515	59.2	42.8	628	6.3	0.8	0.8	6.7
令和3年度年間平均給与量	1434	57	44.6	629	10	1.3	1.04	6.8
令和4年度年間平均給与量	1513	60	48	539	10	1	0.9	6.6

（実績）

※ 食料構成に基づき献立を作成し、上記の結果となりました。

上記項目にはありませんが、VCの値が不足

していますので、果物・ゼリー類・嗜好飲料等で補うよう努めて参ります。

〔2〕 食事形態及び人数

令和4年3月31日現在

食事形態	人数
常食	27名
キザミ	21名
軟菜	36名
ペースト	14名
流動食(経管栄養)	2名
合計	100名（入院者0名）

〔3〕 健康食（療養食）

令和4年3月31日現在

○ 糖尿食 3名

○ 減塩食 4名

○ 貧血食 6名

〔4〕希望選択食【寿司の日】

実施内容

出前の寿司、もしくは園で提供の寿司2種から1品選択の方式を採用しました。

※6月～9月は生もの提供控えるため寿司以外の選択有り。

鮪二色丼、鮪漬け丼、太巻き寿司、しめ鯖炙り押し寿司、ステーキ、ロコモコ丼

海老天巻き寿司、とんかつ巻き寿司、鶏丼、スタミナ丼、うな丼、ばらちらし、焼豚玉子飯

カニちらし寿司、北海丼、サーモン・烏賊丼、鮪・白身丼 ※内容重複月あり、順不同

〔5〕ス^ペシャル^テー(デザート・手作りパン・寿司)と行事食

デザートス^ペシャル^テー(6月)、敬老会(9月)、

手作りパンス^ペシャル^テー(10月)、クリスマス(12月)、新年会(1月)、職員による握り寿司(3月)

〔6〕手作りおやつの日(季節感を取り入れる内容で実施しました) ※以下実施内容

4月桜ようかん(園庭の桜の葉を使用)、5月ずんだ羊羹 今川焼(ワーカー企画行事協力)

6月牛乳かん、7月わらび餅・水ようかん、8月懐かしプリン、9月おはぎ・ぶどうゼリー

10月芋ようかん たい焼き(ワーカー企画行事協力)、11月栗蒸しようかん、

12月コロナ感染リスク未実施 1月ガトーショコラ・チョコレートムース、2月ロールケーキ・パ^パロア、3月牡丹餅

令和4年度 介護老人福祉施設・短期入所生活介護(ショートステイ)稼働率

I. 介護老人福祉施設(定員100名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
当月利用率	97.4%	99.3%	99.3%	99.5%	98.9%	98.7%	98.4%	99.4%	98.5%	96.0%	94.6%	98.7%	98.2%

II. 短期入所生活介護(定員[専用7床+空床])

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
当月利用率	62.4%	64.1%	94.8%	100.5%	100.5%	79.5%	93.1%	89.5%	97.7%	94.9%	110.7%	100.9%	90.7%

III. 介護老人福祉施設・短期入所生活介護(総定員107名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
累積利用率	95.1%	97.0%	99.0%	99.5%	99.0%	97.5%	98.1%	98.8%	98.5%	95.9%	95.6%	98.9%	97.7%

要介護度分布表 R5 3/31

要支援			男	女
介護度1	2		1	1
介護度2	1		1	
介護度3	19		4	15
介護度4	49		13	36
介護度5	29		7	22
合計	100		26	74
平均介護度	4		4.00	4.10

男性平均年齢	80.5歳
女性平均年齢	86.9歳
計	85.2歳

令和4年度面会人数

	2階	3階	計
4月	13名	2名	15名
5月	6名	10名	16名
6月	5名	16名	21名
7月	4名	0名	4名
8月	2名	7名	9名
9月	16名	2名	18名
10月	16名	6名	22名
11月	15名	4名	19名
12月	14名	9名	23名
1月	9名	11名	20名
2月	20名	9名	29名
3月	14名	9名	23名
計	134名	85名	219名

コロナ禍ではありましたが、施設内及び市中の感染状況を鑑み、可能な限り

対面面会を継続。完全予約制で一定の制限を設けさせていただき実施しました。

入浴状況

令和4 年4月～令和5年3月

	花の湯（機械浴）		草の湯（一般浴）		清拭
	回数	人数	回数	人数	人数
4月	26	251	26	645	1
5月	26	239	26	630	0
6月	26	261	26	610	0
7月	26	260	26	605	4
8月	27	248	27	587	0
9月	20	144	22	385	13
10月	27	229	26	644	2
11月	26	250	26	643	0
12月	26	142	26	390	0
1月	22	158	25	474	2
2月	24	192	24	513	0
3月	27	192	27	694	5
計	303	2,566	307	6,820	27

令和4年度ボランティア月別人数			
4月	24	10月	20
5月	24	11月	19
6月	23	12月	10
7月	26	1月	14
8月	24	2月	13
9月	27	3月	22
計	246		

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、検温・手指消毒・人数調整させていただきながら、職員、ご利用者と接点のない「洗濯」ボランティアを中心に、以前から来園されていた方々が再び来てくださるようになっていきます。また、夏には社協の取り組みとしておこなっている夏！体験ボランティアとして市内の中学生2名を受け入れ、ご利用者とは接していただけなかったのですが敬老の日に向けた飾りを作ってもらいました。

次年度は感染状況をみながらにはなりますが徐々に再開、新規受け入れをしていければと思います。

令和4年度行事報告

担当者名 立川 貴史

コロナ禍における行事の在り方については社会的な理解、法令等の明確な指針が出された段階で再検討の上、担当を選任することとしました。

<コロナの為中止>

4月	お花見ハイク	5月	動物園	6月	お花見ハイク
7月	七夕会	8月	水族館	10月	麦の音
11月	市民文化祭 紅葉ハイク	12月	餅つき		
3月	観梅ハイク				

<実施内容>

※ 七夕、ひな祭りは草花保育園とも相談し園児来園は中止としました

7月 七夕

各フロアに笹を用意し、短冊などに願いを記入した物を飾り、季節を感じて頂きました。

9月 敬老の集い

コロナの為、日程変更し各グループに分かれて行事食を提供（日持ちしない食材は予定日に提供）理事長、施設長補佐、相談員、厨房副主任にて各食堂を廻り、各グループ職員とともにお祝いしました。又、ご長寿紹介として百寿の方（2名）をご紹介しました。

12月 クリスマス忘年会

各グループに分かれて、行事食を提供。後日職員が扮したサンタが各グループを廻り、プレゼントをお渡ししました。

1月 新年会

各グループに分かれて、おせち料理を提供。理事長、相談員、厨房副主任にて各食堂を廻り、新年のあいさつと乾杯を行いました。年末までコロナの影響が残っていた為、状況を見ながらの対応を判断しました。

1月 初詣

玉川神社へ初詣に参拝しました。相談員、ワーカーが付き添い、久しぶりの外出行事としてお正月気分を感じて頂きました。

2月 節分

鬼に扮した職員が各グループを廻り、ご利用者に豆を撒いて頂き、邪気払いを行いました。併せてドリンク委員会と協力し、甘酒等お好きな飲み物の提供も行いました。

3月 ひな祭り

あらかじめご利用者と一緒に紙コップにてひな人形を作成し展示。当日にご利用者に見学して頂き、併せてドリンク委員会と協力し茶話会を開催しました。

期中に計画した行事

各フロア・グループ単位で以下の行事を企画。コロナ禍ではあるが、少しでもご利用者に楽しみを提供する事を心掛けました。

5月 春の大判焼き会

7月 デザートスペシャルデー

10月 小さな秋祭り

パンスペシャルデー

3月 にぎり寿司スペシャルデー

園庭でのお花見

その他

百寿のお祝い 今年度2名の方が百寿を迎えられ、1名は神社見学、もう1名は施設内で職員にてお祝いの品を贈り、百寿の記念とした。

クラブ活動報告

コロナ禍においてクラブ活動については行っていませんでしたが令和4年12月より各フロアで徐々に活動の再開をしました。

書道、カラオケクラブ

12月 書道クラブ 6名

1月 書道クラブ 8名

カラオケクラブ 20名

2月 書道クラブ 9名

3月 カラオケクラブ 16名

Ⅲ. 短期入所生活介護 麦久保園

短期入所生活介護事業報告

生活相談員 渡邊江美
立川貴史

令和4年度はご利用者が可能な限り住み慣れた環境で暮らせるようにご家族、医療、介護、地域と連携を図りながら、コロナ感染症対策をおこない、円滑な利用調整と情報共有により事業の目的及び効果的な運営に努めました。

【事業目標】

1. ご利用者の有する能力に応じた自立支援を目指します。
2. ご利用者、ご家族のニーズをとらえ、各サービス事業所と連携して生活の質の向上を目指します。
3. 居宅介護支援事業を通し日程調整をおこない稼働率80%を実現します。

【事業報告】

1. 在宅生活維持が図れるように身体面・環境面のアセスメントをしっかりとこない個別支援・重度化防止に努めました。
2. 担当ケアマネジャー・各サービス事業所と連携を図り、ご利用者世帯全体のニーズを理解し支援に努めました。また、緊急ショートステイも積極的に受け入れました。
3. 今年度の短期入所生活介護の稼働率は90.7%と昨年度より2.5ポイント減でした。昨年度のクラスターの影響で4,5月の稼働率が60%まで低下しましたが、その後は空床等を利用しながら稼働率を確保することができました。

ショートステイ利用状況

	利用延べ人数(実人数)	利用延べ日数	平均利用日数
計	163人(40)	2374日	14.5日

ショートステイ利用状況

	利用延べ人数(実人数)	利用延べ日数	平均利用日数
計	216人(50)	2316日	10.7日